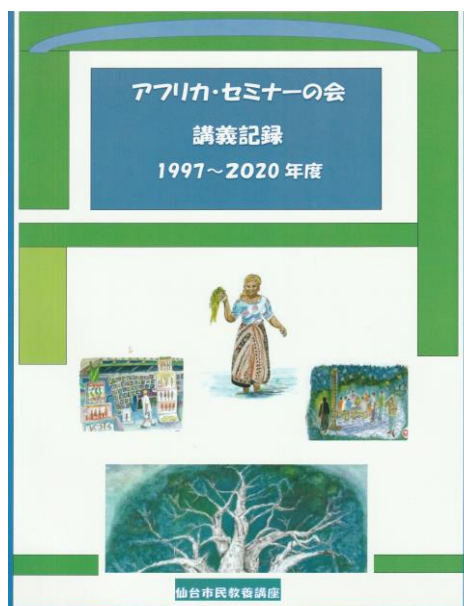


はぎの会本棚 2021 春

同窓会ホームページ仙台支部のページにUPしており、カラーでご覧いただけます



富永智津子さん（国院）が会長を務められている『アフリカ・セミナーの会 講義記録 1997～2020 年度』が届きましたのでご紹介します。

「アフリカ・セミナーの会」は、宮城学院女子大学において仙台市の助成金により開催された「女性生涯教育講座」の修了生の要望により開始された勉強会（WIN）を引き継ぎ、一般市民に開かれた教養講座として 1997 年に発足しました。当初より講師をつとめているのは、山形と富永です。」「目的は、アフリカをもっと知りたいという市民の声を受け止め、今日のアフリカ社会が抱える様々な問題を深く学び、考え、

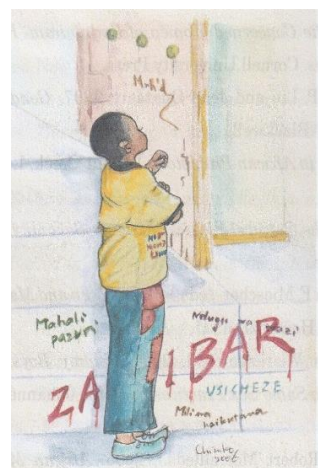
語り合うことにありました。活動の中心は、年 9 回のセミナーです。会場は原則として仙台国際センター1 階の研修室。講師には、北は北海道、南は京都・大阪から、アフリカ研究や支援活動に携わっている研究者及び活動家をお招きしています。」「ここに、講義題目(1997～2019 年)と講義記録(2014～2020 年)の一部をお届けします。折に触れて、頁を繰り、アフリカの過去と現在に想いを馳せ、アフリカを窓口日本やその他の地域社会を考察するよりどころとしていただければ幸いです。」(名誉会長 宮城学院女子大学名誉教授 山形孝夫先生 「はじめに」より)

「2013 年 3 月、本セミナーの講義記録第一集(1997～2012 年度)を編みました。8 年を経て、ここに、第二集として本講義記録をお届けします。第一集をお持ちでない方のために、2013～2012 年度の講義記録を再録しました。

実録講義編には、編者の手元に電子媒体のあるものを演者別に収録してあります。レジュメをそのまま掲載したものから、原稿になっているものまで、様式は様々ですが、思い出しながらお読みいただければと思います。

なお、2020 年度は新型コロナ禍のためにセミナーを開けませんでしたので、何本かの論稿を入れました。コロナが収束し、本セミナーが再開されましたら、参考資料として使用されるものと思います。今後とも「アフリカ。セミナーの会」へのご支援のほど、お願い申し上げます」

編集責任者 富永智津子



富永先生とご連絡を取りたい方は、はぎの会事務局までお知らせください